



SATSUKIKAI



2021年9月

Vol.115



しあわせを咲かせて生きる。

特
集

- 鷹栖町の地域包括ケアシステムを担うプロフェッショナルたち
- 頑張る若者!剣淵高校実習生
- さつきの夏
- 各施設行事の紹介

一期一会 その時々の出会いを大切に…



あなたに
「どんな介護が必要なのか」を
一緒に考えたい。



山本裕子の仕事

介護支援専門員の仕事

介護保険で要介護 要支援認定を受けられている方が適切な介護サービスを受けられるよう、現状の課題を把握し、一緒に目標を決めて「ケアプラン」を作成し、その後成状況を観察しながら把握して、必要な介護サービスの調整対応を行っている。



介護サービスを受けているご利用者の自宅を訪問し、困っていることや心身の状態を把握します。介護サービスを提供する場所はさまざまです、多くの選択肢の中から、ご利用者が希望通りの事業所を見つけることができるよう情報を探し、サポートをしていきます。たとえ認知症があるても、訪問介護や通所介護、配食サービス等を利用し、家族が支援することで一人暮らしを続けている方もいらっしゃいます。「住み慣れた場所で、少しでも長く生活できるように支援したい」大切な「架け橋」だと思っています。

安全で美味しい 食事をつくる



ご入居者の食事を調理している。食事には「生きる手段としての食事」と、「生活を豊かにする手段がある」という。全員の嗜好にあった食事を作ることは難しいこともあります。が、少しでも喜んでいただけるように工夫と努力をくり返し、ご入居者に「食」で笑顔を届けている。



佐々木美香の仕事

調理員の仕事

「生きる手段としての食事」と、「生活を豊かにする手段がある」という。全員の嗜好にあった食事を作ることは難しいこともあります。が、少しでも喜んでいただけないように工夫と努力をくり返し、ご入居者に「食」で笑顔を届けている。



食事を待ち望んでいただける、笑顔になれる、そんな食事を作れたらいいなと思っています。「美味しいよ」と言っていただけた時が、何よりも成功体験であり、食事介助をしている介護職員から「食事摂取量が向上した」、「完食でした!」という言葉を聞くことが、嬉しい瞬間ですね。

安全・安心 ゆっくり走ろう鷹栖町



井谷五夫の仕事

早く行きたければ 一人で進め、 遠くまで行きたければ 皆で進め

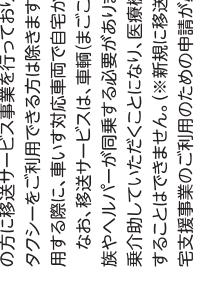
地域住民の健康増進を目的に、理学療法を中心とした身体機能の評価を行い、運動方法の指導や、生活習慣のアドバイスを行っている。また、地域での健康講座の講師や住民ボランティア団体「あつたかすリハビ」(体操指導士)の養成を担い、鷹栖町の地域包括ケアシステムの発展に力を入れている。



事業開始以来、交通事故も無く、サービスを提供しております。ご利用者からいつも「ありがとうございます」という言葉をいただきながら、鷹栖町を支えているという「使命」を感じます。これからもキレイな車両で、安全運転で、快適な移送サービスを提供していきます。



鷹栖町から在宅支援事業の委託を受け、鷹栖町にお住まいの介護等を必要とする高齢の方に移送サービス事業を行っておりります。60歳以上の豊さの高齢者の介護タクシーをご利用できる方は餘ります。が、医療機関の受診や福祉サービスを利用する際に、車いす対応車両で自宅から医療機関等に移送を行うサービスです。なお、移送サービスは、車両(まごころ号)と運転手を提供するサービスで、ご家族やヘルパーと一緒に乗車することができます。また、ご家庭内から玄関まで移乗介助いただいた大くことになりますが、医療機関等の玄関前より先は運転手がお手伝いすることではありません。新規に移送サービスのご利用のための申請が必要となります。



移送サービスの紹介

医療・介護従事者だけでは高齢化社会を支えることはできません。住民のなかから活動家を発掘し、共に社会をえていくことが求められています。そんな中、住民ボランティアである「あつたかすリハビ」(体操指導士)の方々が現在、町内のさまざまな場所で体操教室を開催してくださっています。体操指導士の方々が運営する体操教室はいつも楽しく、笑顔にあふれており、住民同士の「絆」が広がっています。そして、私自身多くのことを学ばせていただいております。私一人ではたどり着くことができない場所へ、「住民の力を『遠慮なく』お借りする」ことで、知恵やパワーを多くお借りし、「現在地」まで「首」でたどり着くことができました。

鷹栖町の地域包括ケアシステムは日本の未来を明るく照らしています。

特集 ひらく者！ Pioneering! Professionals

6月21日～7月16日まで、創闢高校より2名の実習生が介護を学びに来てくれました。
今回は、未来のプロフェッショナルたちにもインタビューを敢行！
しっかりとした考え方をもつ、大変素晴らしい生徒さんたちでした。



佐藤麻里の実習
藤原実留の実習
木井実留の実習



- ①なぜ介護を勉強しようと思ったのですか？
- ②実習を通して将来どんな仕事をしたいですか？



夏だ！
バリバリコルフだ！
ディサービスはびねす
は毎年恒例の裏庭バーベキュー
ルフ場がオーブンしました。
皆さん、夏の日差しを浴びながら真剣勝負のプレーを楽しんでいます！
ケアスタッフ 成田直美

デイサービスはびねす



窓越し面会

昔からのご友人で、「共に時代を歩まれた仲間に会いたい」という担当ご利用者の願いをケアマネジャーが叶えました！

コロナ禍により短い時間でましたが、少しの支援、サポートで会えるのなら…と企画しました。会いたい人がいるって素敵ですね！

介護支援専門員
佐々木 恵子

介護センターさつき苑



えん祭り

昔からのご友人で、「共に時代を歩まれた仲間に会いたい」という担当ご利用者の願いをケアマネジャーが叶えました！

コロナ禍により短い時間でましたが、少しの支援、サポートで会えるのなら…と企画しました。会いたい人がいるって素敵ですね！

介護支援専門員
佐々木 恵子

アサガオのペストリー



鷺栖なごみの家



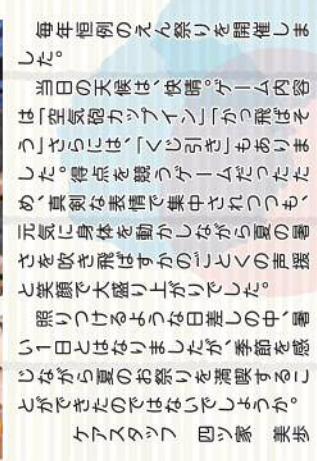
利用者と力を合わせてアサガオのペストリーを作りました！

花と一緒に皆さんの笑顔も咲いてます！

大倉 隆弘



ぬくもりの家えん



毎年恒例のえん祭りを開催しました。当日の天候は、快晴。ゲーム内容は「空気砲カツブイン」「かづ飛ばそーう」さらには、「くじ引き」もありました。得点を競うゲームだったため、真剣な表情で集中されつつも、元気に身体を動かしながら夏の暑さを吹き飛ばす力のこじくの声援と笑顔で大盛り上がりでした。

照りつけるような日差しが、季節を感じながら夏のお祭りを満喫することができたのではないかでしょうか。

ケアスタッフ 四ツ家 美歩

さつきの夏 夏祭りを開催しました

鷺栖さつき苑

さつき苑では、夏祭りを開催しました。射的

やヨーヨー、盛りだくさん。ご入居者

は「懐かしいー」「楽しい」と笑顔満点。スタッ

フ一同嬉しい一日となりま

ケアスタッフ 和泉千春

今年や頃かわいい



かわいい

新しい入居者のご紹介

さつき苑
稗田 サチコ 様なごみの家
野田 アイ子 様

避難訓練

総務



7月6日(火)

鷹栖さつき苑で
昼間の出火想
定による避難訓練が行われ
ました。

訓練では職員が出火時における初期消火の訓練を行い、万が一に備え手順を確認しました。

総務課 佐藤 健一



- 《ぬくもりの家えん》
- シーツ交換ボランティア 様
- 大成老人会 様
- 大成町内会 様

令和3年5月21日～令和3年7月20日



《鷹栖さつき苑》

暑い中にも少しずつ秋の気配を感じられるようになってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？東京2020オリンピック、白熱した戦いの連続でしたね！スポーツを通して「目標に向かって努力する」ことの尊さを実感いたしました。

スポーツの秋・何かをはじめてみてはいかがでしょうか・？

佐々木 恵子

編集後記

※お受けできない場合もございます。
事前にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

●車椅子5台

株式会社ツルハホールディングス様
クラシエホールディングス株式会社様

鷹栖町山菜クラブ 様

●ウド
《鷹栖さつき苑》

令和3年5月21日
～令和3年7月20日

◆寄付寄贈◆



特別養護老人ホーム・デイサービスセンター
居宅介護支援事業

鷹栖さつき苑

〒071-1201 鷹栖町南1条3丁目2番7号
TEL(0166)87-3321

地域密着型特別養護老人ホーム・小規模多機能ホーム
地域交流スペースふれあい茶ろん てくてく

ぬくもりの家えん

〒071-1249 鷹栖町9線4号5番地
TEL(0166)87-5824

多機能型グループホーム・小規模多機能ホーム

鷹栖なごみの家

〒071-1201 鷹栖町南1条1丁目1番20号
TEL(0166)59-3321

サービス付き高齢者向け住宅・フィットネス俱楽部 コレカラ
地域交流スペース あーる

ぬくもりの家たかほ

〒071-1223 鷹栖町北野東3条1丁目7番1号
TEL(0166)76-5037

◆ホームページ◆

さつき会

検索

<http://www.satsuki-kai.jp>

◆ブログも更新◆

さつき会ブログ

検索

http://blog.livedoor.jp/satsuki_kai/